

国立公園フォーラム

ジオパークを活かした地域づくり

～新しい箱根の発見～

2013年2月26日(火)
14:00～16:00
入場無料

場所：神奈川県立 生命の星・地球博物館ミュージアムシアター
(小田原市入生田 499・TEL: 0465-23-8846)

プログラム

「箱根ジオパークの 将来に向けて」

～楽しく伝えるジオパーク
・ジオパークとビジネス～

■講師：今井 ひろこ さん
(特定非営利活動法人 たじま海の学校)

「ジオサイト仙石原湿原の 保全に向けて」

■講師：中村 幸人 さん
(東京農業大学 教授)

講師プロフィール

今井 ひろこ さん

1968年大阪府生まれ。

大手化学メーカーの研究員を経て2007年に「たじま海の学校」を設立。2008年、結婚を機に兵庫県香美町に移住。2010年8月より、香美町ジオパーク推進員として活動を開始。ジオガイド、ガイドの養成、出前講座の開催、新聞コラムの連載等で、ジオパークの普及に向けて活躍中。

ジオガイドは、『地域リーダー』という大事な役目を持っています。

「ジオパーク」という新しい視座で地域を再発見していきましょう！

中村 幸人 さん

1952年生まれ。

東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授。専門は植物社会学。中国、台湾、ロシアなどの現地踏査を重ね、東アジアの植生の研究を行っている。

「日本生態学会会員」、「国際植生学会評議員」、「神奈川県鳥獣総合対策協議会委員」等々、多岐に渡り活動中。

仙石原の草原は稈(マグサ)やカヤの採草地として利用されてきた半自然草原です。

ノハナショウブやミズチドリなどの貴重な植物が見られますが、放置すればハンノキ林などへ森林化が進みます。人と自然の接し方を仙石原の草原から学びたいと思います。



【主催】環境省・箱根ジオパーク推進協議会
【協力】神奈川県立 生命の星・地球博物館

(お問い合わせ)
一般財団法人 自然公園財団
電話 03-3556-0818